

正誤表

場 所*	誤	正
1 頁、下 6 行	技術とその	技術の体系と
7 頁、図 1.1.1	弾性	弾性波
8 頁、14 行目	わが国	国
20 頁、13 行目	と	との
81 頁、写真 3.2.12	付加体堆積物のコア	付加体堆積物のコア <sup>29)</sup>
121 頁、文献欄追加	29) 中村康夫：地質現象とダム 11，ダム技術 No.207、pp30，2003.	
113 頁、下 7 行	生じ	生じる
129 頁、4 行目	る。	る
132 頁、下 7 行	グラウチンク	グラウチング
133 頁、6 行目	試験のように	試験に
144 頁、図 5.2.11	非情	非常
149 頁、14 行目	m/s	cm/s
151 頁、下 11 行	下部	下位
153 頁、下 3 行	考慮示した	示した
164 頁、表 5.4.1	設観測井	観測井
168 頁、表 5.4.2	風化帯砂礫	風化帯、砂礫
170 頁、5 行目	など対象	などを対象
193 頁、下 5 行	余堀	余掘り
200 頁、12 行目	必要である	必要がある
204 頁、13 行目	偽象	偽像
204 頁、15 行目	偽象	偽像
209 頁、5 行目	試験と	試験との
214 頁、下 3 行	乾燥した	乾燥させた
219 頁、11 行目	リップラップ	リップラップ
245 頁、28)	load	load
249 頁、下 2 行	調査	調査に
259 頁、1 行目	横坑が	横坑を
269 頁、表 9.1.1	ボルトランド	ボルトランド
272 頁、6 行目	グラウチンク	グラウチング
274 頁、下 14 行	施工は	施工の目的は
286 頁、表 10.1.1	ついての	ついて
310 頁、下 3 行	条件に	条件への
337 頁、表 10.4.3	設備仮締切	設備、仮締切
338 頁、下 13 行	挙動の、予測値	挙動の予測値
341 頁、1 行目	よって	によって
343 頁、表 10.5.2	緩み	緩みを
367 頁、表 11.2.5	単体体積	単位体積
409 頁、12 行目	避け	避ける
410 頁、3 行目	前述(2)e.(a)した	(2)e.(a)で前述した
426 頁、2 行目	着眼点考察	着眼点について考察
442 頁、下 10 行目	—なお、	なお
495 頁、下 16 行目	Fs0	Fs0

\* 「下」は下からの数えての行を意味する。

この正誤表は 2013 年 7 月 8 日現在です。